

[illegible]

御茶の水書房 2003 年 12 月 15 日 (xv + 356 +
xxxi 頁)

本書は、1998～99年の神奈川大学長期在外研究員として、アメリカとフィリピンで実施した1年間の資料調査にもとづく学術研究の成果である。

『フィリピン歴史研究関係マイクロフィルム3
点』

- ① History of the Philippine Insurrection against the United States, 1899-1903, and Documents relating to the War Department Project for Publishing the History. US National Archives, 9 reels.
- ② Philippine Liberty News March 20, 1946-Dec. 20, 1946 Manila, 2 reels.
- ③ Voz De Manila, March 23-Dec, 7. 1945; July 4, 1946-Dec. 14, 1948, 2 reels.

本マイクロフィルム3点は、19世紀末から20世紀前半を対象としたフィリピン史研究にとって重要な史料である。①は、19世紀から20世紀への世紀転換期においてフィリピンで世紀した独立革命に関する史料である。この独立革命は、1896年に対スペイン独立戦争として勃発したものであるが、米西戦争とのからみで、1899年からは、フィリピン・アメリカ戦争として展開された。①は、フィリピン・アメリカ戦争期におけるフィリピン革命軍の反乱に関するものである。②と③は、1942～45年の日本占領期末期と1946年7月アメリカから独立を経た時期にマニラで発行された新聞のマイクロフィルムである。こうしたマイクロフィルムを活用することによって、既存の研究では得られない知見を獲得することができるかもしれない。

(文責：永野善子)

[illegible]

岩波書店 2003 年 3 月 25 日 (233 頁)

本書は、2001年10月に行われた岩波市民セミナーにおける講義をもとに、〈岩波セミナーブックス88〉として刊行されたものである。芥川龍之介と並んで「新思潮」の代表的な作家のひとりである菊池寛は、その戯曲と小説に示された卓抜